

社会福祉協議会の役割を果たすための取組事項の取組状況 (令和3年度実績)

評価の基準

- A 順調に取組が推移しており、継続して実施
- A※ 例年 順調に取組が推移していたが、コロナ禍により事業を縮小・中止したことにより、成果が低下している
- B 目標達成に向けて段階的に取り組んでおり、その取組は順調に推移している
- B※ 段階的な取組で順調に推移していたが、コロナ禍により事業を縮小・中止したことにより、成果が低下している
- C 計画どおり取り組んでいるが、成果が上がっていない
- D 一部取り組んでいるが停滞している
- E 取組に至っておらず停滞している

令和5年3月

基本方針1 支え合い助け合う地域づくり(基本施策1 地域福祉意識の高揚と担い手育成)

取組項目-1 地域ボランティア人材の確保・育成(1-1-1)

(取組の方向性)

情報提供や活動場所の支援を行うことにより、地域福祉活動を行うための環境づくりを支援します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	1	ボランティアニーズの把握に努めます。	
取組計画	1 1	福祉事業所等と連携し最新のボランティアニーズを把握するとともに情報提供を行い、市民活動支援センターとの連携体制を構築する	C
取組実績	1 1	市民活動支援センターとの連携を図っていますが、本年度も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉事業所がボランティアの受け入れをができない状況であり、ボランティア活動が思うようにできていません。	
社協の役割	2	ボランティア養成講座、研修会、交流会を開催します。	
取組計画	2 1	ボランティア養成講座を開催する	A※
	2 2	ボランティア協会会員の研修及び交流を行う	A※
取組実績	2 1	新型コロナウイルス感染症の影響によりボランティア活動養成講座は実施できませんでした。ただし、ほほえみサービス会員養成講座を少人数で開催したところ、4人が新規会員となりました。	
	2 2	新型コロナウイルス感染症の影響により研修会及び交流ができませんでした。	

取組項目-2 地域で活躍するリーダーの発掘・育成(1-1-2)

(取組の方向性)

地域においては、関係機関・団体と連携し、地域福祉活動に取り組むことで担い手を確保するとともに、リーダーとしての人材の発掘・育成を図ります。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	3	地域福祉活動の担い手を育てる研修会や講習会を開催します。	
取組計画	3 1	守谷市地域福祉活動計画実行委員会及びまちづくり協議会で各地区の取組を周知し、リーダーや担い手の参加呼びかけ及び発掘・育成する	C
取組実績	3 1	各地区のまちづくり協議会の広報誌等で地区の取組を周知し、リーダーや担い手の参加呼びかけを行っていますが思うように集まっていません。今後、役員改選時に参加の呼びかけを行う必要があります。	
社協の役割	4	地域福祉活動を周知します。	
取組計画	4 1	地域福祉活動計画実行委員会発行の地域コミュニティ紙を該当地域の全戸に配布する	A
	4 2	社協だより及び社協ホームページに地区ごとの実施内容を掲載し周知する	A
取組実績	4 1	地域コミュニティ紙を各地区で全戸配布し、地域福祉活動の啓発を図りました。	
	4 2	社協だより及び社協ホームページ並びに市ホームページへ地区ごとの活動内容を掲載することで、地域福祉活動の啓発を図りました。	

取組項目-3 福祉に関する啓発の推進(1-1-3)

(取組の方向性)

多くの市民が福祉への関心を高め、福祉活動との関わりを持てるよう、意識の啓発や福祉への理解を図っていきます。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	5	学校と関係機関が連携して、車いす体験などの福祉体験教室などにより障がい者に対する理解を図ります。	
取組計画	5 1	小学校、中学校で福祉体験学習(車いす、白杖、手話、点字、インスタントシニア体験等)をボランティア団体等と協働して実施する	B
	5 2	こどもヘルパー事業を継続する	A※
	5 3	地域へ出向いて福祉に関する啓発活動を実施する	B
	5 4	ふくしまつりを開催する。	B※
取組実績	5 1	新型コロナウイルスの影響で福祉体験学習(車いす、白杖、手話、インスタントシニアなど)を実施した小学校は9校中3校でしたが、それでもボランティア団体(伊奈特キャラバン隊等)と協働して実施することで、障がいに対する理解を深めることができました。	
	5 2	こどもヘルパー事業は、コロナ感染症の影響で中止しました。	
	5 3	まちづくり協議会において、認知症声掛け訓練の開催要請を行い、大野地区で訓練を開催しました。高野地区は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。また、北守谷地区で福祉体験事業を開催しました。	
	5 4	ふくしまつりも新型コロナウイルスの影響で中止しました。	
社協の役割	6	福祉教育の担当教職員を対象とした研修会を開催します。	
取組計画	6 1	小学校、中学校、守谷高校の福祉教育担当教職員を対象に研修会を実施する	A※
取組実績	6 1	小学校、中学校、守谷高校の福祉教育担当教職員を対象に研修会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止しました。	

基本方針1 支え合い助け合う地域づくり(基本施策2 地域福祉活動の支援)

取組項目-1 社会福祉協議会への支援と連携強化(1-2-1)

(取組の方向性)

社会福祉協議会が地域福祉推進の核として機能するよう連携を強化し、地域福祉活動計画が実践できるよう支援します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	7	地域福祉を推進するために市と連携します。	
取組計画	7 1	社会福祉課が主催する地域福祉計画部内推進会議及び地域福祉計画検討委員会により連携を図る	A
取組実績	7 1	社会福祉課が主催する地域福祉計画部内推進会議及び地域福祉計画検討委員会に参加し連携を図りました。	

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	8	社会福祉協議会の活動内容を周知し、地域と協働で地域福祉に取り組みます。	
取組計画	8 1	社協だより及び社協ホームページに活動内容を掲載し周知する	A
	8 2	町内会・自治会の区長に支部役員と連携して説明会を開催する	A※
	8 3	「社会福祉協議会事業のご案内」の冊子及びリーフレットで周知する	A
取組実績	8 1	社協だより及び社協ホームページに活動内容を掲載し周知しました。	
	8 2	町内会・自治会の区長に支部役員と連携して開催予定の説明会については、新型コロナウイルス感染症の影響で中止しました。	
	8 3	「社会福祉協議会事業のご案内」の冊子及びリーフレットで周知しました。	

取組項目-2 地域福祉活動助成制度による支援(1-2-2)

(取組の方向性)

地域福祉活動助成金を交付することにより、地域の課題は地域で解決できるよう支援します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	9	地域福祉活動助成制度を理解し、地域への周知に努めます。	
取組計画	9 1	まちづくり協議会が設立した地区では、まちづくり協議会活動支援交付金の活用と、設立していない地区では、実行委員会が活動計画助成金を有効に活用できるように支援することで、地域福祉活動をさらに推進する	A
	9 2	前年度の活動内容を検証することで、事業の拡大が図れるようにする	A※
取組実績	9 1	まちづくり協議会活動支援交付金を有効に活用できるように支援し、地域福祉活動を推進しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で事業としては、敬老会事業の記念品の贈呈が多くありました。	
	9 2	前年度の活動内容を検証しました。事業拡大については、新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどの地域で行えませんでした。	

取組項目-3 地域担当職員制度による支援(1-2-3)

(取組の方向性)

地域担当職員制度により、地域への必要な情報を提供することで地域の福祉活動を支援します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	10	地域担当職員と連携し地域福祉活動に取り組みます。	
取組計画	10 1	各地域のまちづくり協議会及び地域福祉活動実行委員会に参加し、地域における地域福祉の課題や市の情報を地域担当職員と共有し、地域、市、社会福祉協議会が協働で地域福祉の課題に取り組む	A
取組実績	10 1	各地域のまちづくり協議会に参加し、地域における地域福祉の課題や市の情報を地域担当職員と共有して、地域、市、社会福祉協議会が協働で地域福祉の課題に取り組みました。	

基本方針1 支え合い助け合う地域づくり(基本施策3 支え合い体制の形成)

取組項目-1 見守り体制の形成(1-3-1)

(取組の方向性)

子ども、障がい者及び高齢者を見守るため、地域による見守り活動に取り組みます。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	11	向こう三軒両隣の関係づくりを推進します。	
取組計画	11 1	活動計画実行委員会及びまちづくり協議会が各地区であいさつ運動や交流の場づくり等の地域福祉活動に参加し、また支援するとともに協働で取り組む	A※
取組実績	11 1	新型コロナウイルス感染症の影響で活動の多くは行うことができませんでしたが、まちづくり協議会が各地区で支え合い活動や見守り活動等の地域福祉活動を実践し、地域の絆づくりに取り組むことができました。	

取組項目-2 生活支援サービスの整備(1-3-2)

(取組の方向性)

高齢者や障がい者等の在宅での日常生活上の困りごとを的確に把握し、地域の特性に応じた日常の生活支援を支え合い・助け合いで行えるよう、生活支援サービスの整備に努めます。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	12	ボランティアによる在宅サービスである「ほほえみサービス」協力会員を増やす養成講座、研修会を開催します。	
取組計画	12 1	ほほえみサービス事業の協力会員の養成講座・研修会を開催することで、必要な生活支援サービスの提供につなげていけるようにする	A
	12 2	ほほえみサービス事業内容を社協ホームページ、社協だより、リーフレット等で周知することで、サービスの利用を促進する	A※
取組実績	12 1	ほほえみサービス事業の協力会員の養成講座・研修会を開催し、4名が新規会員となりました。	
	12 2	ほほえみサービス事業内容を社協ホームページ、社協だより、リーフレット等で周知することで、サービスの利用を促進しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で活動を休止せざるを得ない期間がありました。	
社協の役割	13	協議体に参加し、地域に不足する支え合い・助け合いを把握し、新たなサービスの創出に参画します。	
取組計画	13 1	各地区のまちづくり協議会において、生活支援が必要な方の把握をする	C
取組実績	13 1	各地区のまちづくり協議会において、生活支援が必要な方の把握をする必要がありました。が、一部の地域のみが生活支援を行い、全地域での検討・実施までは行えませんでした。	

基本方針2 生きがいを感じ健やかに暮らせる地域づくり(基本施策1 生きがい活動への支援)

取組項目-2 障がい者の生きがい支援(2-1-2)

(取組の方向性)

地域でいつまでも自分らしく生きがいを持って暮らしていけるよう、障がい者を支援します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	14	障がい者が自分らしく生きられるようボランティア活動を充実します。	
取組計画	14 1	障がい児・者及び団体・施設が参加する福祉バザー「買ってNet! バザール」をイオンタウン守谷で引き続き開催できるように取り組む	A
	14 2	障がい者が求めるボランティアによる支援を行うため、障がい者団体、事業所、伊奈特別支援学校等と協議するとともにボランティア団体等と連携する	A
取組実績	14 1	障がい児・者及び団体・施設が参加する福祉バザー「買ってNet! バザール」をイオンタウン守谷で開催しました。	
	14 2	障がい者が求めるボランティアによる支援を行うため、障がい者団体、事業所、伊奈特別支援学校等と協議するとともにボランティア団体等と連携することができました。	

基本方針2 生きがいを感じ健やかに暮らせる地域づくり(基本施策2 健康づくり意識の向上)

取組項目-2 身体活動・運動の推進(2-2-2)

(取組の方向性)

いつでも、どこでも、楽しく運動に取り組めるように、スポーツ活動やシルバーリハビリ体操を推進するとともに、出前サロンやシニアクラブを支援します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	15	「健康水中体操」を継続し、自分のことは自分でできる体作りを推進します。	
取組計画	15 1	「健康水中体操」を実施する(常総運動公園プール改修工事のため中止)	事業終了
取組実績	15 1	「健康水中体操」は、常総運動公園プール改修工事のため令和2年度で事業を終了しました。	
社協の役割	16	自主サークル設立を支援します。	
取組計画	16 1	健康水中体操受講終了者で立ち上げた自主サークルを支援する(常総運動公園プール改修工事のため中止)	A
取組実績	16 1	健康水中体操受講終了者で立ち上げた自主サークルへの支援は、常総運動公園プール改修工事のためプールが使用できなかったため実施できませんでした。	

基本方針3 情報が共有され相談しやすい地域づくり(基本施策1 相談体制の充実)

取組項目-1 相談・支援体制の充実(3-1-1)

(取組の方向性)

困ったときに身近なところで気軽に相談できるように、民生委員・児童委員、在宅介護支援センター、障がい者相談支援事業所等の関係機関との連携を図り、多様なニーズに対応できる相談体制の充実を図ります。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	17	福祉相談、ふれあい電話相談などの各種相談については、市の相談窓口と連携し、相談者の立場になって取り組みます。	
取組計画	17 1	定期的実施する福祉相談、年金労務相談、電話相談を継続するとともに、随時に窓口及び電話での相談には市や関係機関と連携し相談に応じます	A
取組実績	17 1	定期的実施する福祉相談、年金労務相談、電話相談を実施するとともに、随時に窓口及び電話での相談には市や関係機関と連携し相談に応じることができました。	
社協の役割	18	地域で課題を抱えている人が相談できる体制を充実し周知します。	
取組計画	18 1	まちづくり協議会が協議体との位置づけの理解を得たのち、生活支援等の必要な方の把握をし、支援を行う	C
取組実績	18 1	市は、まちづくり協議会や協議会の福祉部会が「協議体」とであるとみなしていますが、各地区のまちづくり協議会はそのような説明を受けていないことから、具体的な生活支援の把握まで行うことができませんでした。	

基本方針3 情報が共有され相談しやすい地域づくり(基本施策2 情報発信の充実)

取組項目-1 各種福祉情報の収集及び発信(3-2-1)

(取組の方向性)

福祉サービスに関する情報が、必要とする人にとって入手しやすいよう適切で効果的な情報伝達手段を構築します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	19	社協だより、ホームページを充実し、分かりやすく情報を提供します。	
取組計画	19 1	社協だより、ホームページの掲載内容を工夫し、わかりやすく情報を提供する	A
	19 2	社協事業案内ガイドブックにより事業内容を周知する	A
取組実績	19 1	社協だより、ホームページの掲載内容を工夫し、わかりやすく情報を提供しました。	
	19 2	社協事業案内ガイドブックにより事業内容を周知しました。	

基本方針4 安心して暮らせる地域づくり(基本施策2 権利擁護体制の充実)

取組項目-1 高齢者、子ども、障がい者等に対する虐待・DV対応(4-2-1)

(取組の方向性)

高齢者や子ども、障がい者等に対する虐待やDVの予防、早期発見・早期対応を図ります。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	20	DVに対してスムーズに対応できるよう、市や県の相談窓口である女性相談センター、警察等の関係機関と連携体制を強化します。	
取組計画	20	1 虐待やDV等の発見やその対応については、地域や市及び関係機関と日頃から連絡を密にして連携して取り組む	A
取組実績	20	1 虐待やDV等の発見やその対応については、地域や市及び関係機関と日頃から連絡を密にし連携して取り組みました。	

取組項目-2 成年後見制度の利用促進(4-2-2)

(取組の方向性)

判断能力が不十分な人へ適切な支援を行うため、関係機関・団体と連携し、成年後見制度の利用を促進します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	21	金銭管理に不安のある人へのサポートにおいて、必要に応じて成年後見制度を利用するよう案内します。	
取組計画	21	1 金銭管理に不安のある人に対しては、社協が実施している日常生活自立支援事業による支援を検討するとともに、財産等との管理が必要な場合には成年後見制度の利用を検討し案内する	A
取組実績	21	1 金銭管理に不安のある人に対しては、社協が実施している日常生活自立支援事業による支援を行うとともに、財産等の管理が必要な場合には成年後見制度利用についても説明し支援しました。また、家計収支に均衡が取れていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、健全な家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言を行いました。	

基本方針4 安心して暮らせる地域づくり(基本施策3 生活困窮者への支援)

取組項目-1 関係機関との連携による支援体制の強化(4-3-1)

(取組の方向性)

多様な課題を抱える生活困窮者に対して、自立に向けて包括的かつ継続的に支援します。

区分	番号	内 容	評価
社協の役割	22	お金の貸付相談に対応し、自立に向けた支援を継続的に行います。	
取組計画	22	1 生活福祉資金借り入れの相談者には、県社協事業の生活福祉資金及び市事業の小口貸付を検討し必要に応じ貸付を行う	A
取組実績	22	1 生活福祉資金の貸付けは、特に新型コロナウイルス感染症による収入減や失業による生活困窮者に対して、特例貸付を行いました。令和3年度は、合計339件147,050,000円を貸し付けました。また生活困窮者が生活保護を申請した場合に、つなぎ資金として2万円を10人に貸し付けました。	

社協の役割	23		NPO法人フードバンク茨城が実施している支援事業(食の支援)の窓口となり支援します。	
取組計画	23	1	食糧援助の相談があった場合には、NPO法人フードバンク茨城と連携を図り支援を継続する	A
取組実績	23	1	市役所ホール、保健センター、文化会館に「きずなBOX」を設置し、市民から食料品の提供を受けました。また、株式会社カスミと「包括連携協定」を締結し、市内4店舗から食料品の提供を受け、生活困窮者に提供しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により収入減などにより生活困窮世帯となっている準要保護世帯及び児童扶養手当を受給するもひとり親世帯等にライオンズクラブ、商工会と共催により食糧支援「もりやもぐもぐ応援バッグ」事業をおこないました。	
社協の役割	24		行政等の関係機関と連携し、相談支援を行います。	
取組計画	24	1	行政等の関係機関と連携し相談しながら支援をする	A
取組実績	24	1	生活困窮者や心配事の相談があった場合には、行政等の関係機関と連携し相談しながら支援を行いました。	